

記入例 離婚届

令和 年 月 日届出

届出する年月日を記入してください。

神奈川県海老名市長 殿

受理 令和 年 月 日	発送 令和 年 月 日					
第 号	長印					
送付 令和 年 月 日						
第 号						
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附票	住民票	通知

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。
 筆頭者の氏名欄には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。
 届書は、1通でさしつかえありません。
 この届書を本籍地でない市区町村役場に提出するときは、戸籍謄本または戸籍全部事項証明書が必要ですから、あらかじめ用意してください。
 そのほかに必要なもの
 調停離婚のとき⇒調停調査の謄本
 審判離婚のとき⇒審判書の謄本と確定証明書
 和解離婚のとき⇒和解調査の謄本
 認諾離婚のとき⇒認諾調査の謄本
 判決離婚のとき⇒判決書の謄本と確定証明書

協議離婚のときは、証人が二人必要です。
 成人していて婚姻の事実を知っている方であれば、親や兄弟姉妹でも証人になることは可能です。

令和 年 月 日	午前 午後	時 分	受領
夫	<input type="checkbox"/> 免 <input type="checkbox"/> 旅 <input type="checkbox"/> 住	<input type="checkbox"/> マ	<input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 無
妻	<input type="checkbox"/> 免 <input type="checkbox"/> 旅 <input type="checkbox"/> 住	<input type="checkbox"/> マ	<input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 無
使者	<input type="checkbox"/> 免 <input type="checkbox"/> 旅 <input type="checkbox"/> 住	<input type="checkbox"/> マ	<input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 無
確認	<input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要		
通知	<input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要		

(1) 氏名	夫 <small>えびな 氏</small> 海老名 太一	妻 <small>えびな 氏</small> 海老名 春美
生年月日	昭和62年7月1日	平成元年12月10日
住所	神奈川県海老名市柏ヶ谷 678番地	神奈川県海老名市杉久保北 一丁目2番3-405号
本籍	神奈川県海老名市河原口一丁目2番地	
筆頭者の氏名	海老名 太一	
父母及び養父母の氏名	夫の父 海老名 三郎	妻の父 大谷 春雄
父母との続柄	母 和子	母 美香
離婚の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 協議離婚 <input type="checkbox"/> 調停 <input type="checkbox"/> 審判 <input type="checkbox"/> 和解 <input type="checkbox"/> 請求の認諾 <input type="checkbox"/> 判決	
婚姻前の氏にもどる者の本籍	<input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input checked="" type="checkbox"/> 妻 <input checked="" type="checkbox"/> 新しい戸籍をつくる	
未成年の子の氏名	夫が親権を行う子	妻が親権を行う子
同居の期間	平成25年5月から	令和4年5月まで
別居する前の住所	神奈川県海老名市河原口一丁目2番3-405号	
別居する前の世帯のおもな仕事	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等（官公庁は除く）の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯（日々または1年未満の契約の雇用者は5） <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯（日々または1年未満の契約の雇用者は5） <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯	
夫妻の職業	夫の職業	妻の職業
届出人署名	夫 海老名 太一 印	妻 海老名 春美 印
事件簿番号	住所を定めた年月日	連絡先
	夫 年 月 日	電話 ○○○ (△△△) ○○○○
	妻 年 月 日	自宅・勤務先 [<input checked="" type="checkbox"/> 携帯] 夫

証人	(協議離婚のときだけ必要です)	
署名	海老名 三郎 印	大谷 春雄 印
生年月日	昭和30年9月9日	昭和33年10月10日
住所	神奈川県海老名市柏ヶ谷 678番地	神奈川県海老名市杉久保北 二丁目3番30号
本籍	神奈川県海老名市柏ヶ谷 678番地	神奈川県海老名市杉久保北 二丁目3000番地

父母が離婚、その他の事情で氏が異なるときは、変更後（現在）の氏を記入してください。

婚姻の際に氏を改めた夫または妻が、離婚したあとも「婚姻中の氏」を引き続き使用したいときは、離婚の日から3か月以内であれば、裁判所の許可なく、別途「戸籍法77条の2の届」の届出をされることで、使用することができます。
 離婚届と同時に「戸籍法77条の2の届」の届出をする際は、この欄には何も書かないでください。

未成年の子がいるときは、夫婦のどちらが親権を行うのか、子の氏名を記入してください。

同居を始めたときの年月は、結婚式をあげた年月または同居を始めた年月のうち早いほうを記入してください。

未成年の子がいる場合は、面会交流及び養育費の分担の取り決めをして、所定の□に✓をつけてください。

届け出られた事項は、人口動態調査（統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管）にも用いられます。

◎署名は必ず本人が自署してください。

◎印鑑は任意ですが、押印する場合は、各自別々の印鑑で押印してください。届出人夫妻・証人が同姓の場合でも違う印鑑を使用してください。また、押印された場合は、届出時に印鑑をご持参ください。

◎届出人欄にて印鑑を押印された場合は捨印を押してください。

確認をさせていただくことがありますので、必ず連絡先（夫・妻）を記入してください。